

山形県男女共同参画センター

# CHERIA チエリア

vol. 60  
2021.Spring



山形雛街道

## CONTENT

- 2-3 令和3年度山形県男女共同参画センター事業のご案内
- 4 やまがた緑塾  
やまがた女性キャリアアップセミナー
- 5 チェリア塾専門コース～実践編～
- 6 パープルリボンプロジェクト2020 in YAMAGATA
- 7 チェリアの仲間になりませんか?CHERIA登録団体紹介
- 8 男性セミナー実施報告

# 令和3年度 山形県男女共同参画センター事業のご案内

男女共同参画社会は、皆様とご一緒に創っていくものです。どうぞご参加ください。

## 女性の活躍推進を支える人材育成

### ■チェリア塾の開講

女性の活躍を推進するうえでのキーパーソンや女性リーダーの育成を目的に、学習講座「チェリア塾」を開講します。

#### チェリア塾基本コース

男女共同参画に関する基本的な知識と考え方を身につけ、企業や地域において、男女共同参画を推進するキーパーソンや女性リーダーを育成するとともに、そのネットワーク化を目的として開催します。



- 期日：未定
- 会場：村山地域(遊学館)
- 参加費：3千円

#### チェリア塾実践コース

チェリア塾の基本コースで身につけた知識をより高め、その知識を身にしみて実践力を身につけるために開催します。原則として、前年度の基本コース修了生を対象とします。



- 期日：未定
- 会場：最上地域(新庄市)
- 参加費：3千円

#### チェリア塾専門コース

チェリア塾修了生や県男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画をわかりやすく伝えるためのワークショップ技法を学ぶ講座や、男女共同参画を理論的に学ぶための「やまがた緑塾」を実施します。



- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料

#### やまがた女性キャリアアップセミナー

企業で働く女性を対象に、職場で活躍するために必要な様々な能力「リーダーシップ」、「コミュニケーション力」、「情報活用力」等の中からテーマを選定してセミナーを開催します。



- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料

## 地域の男女共同参画を進めるために

### ■男女共同参画連携会議の開催

県内の各総合支庁・各市町村・男女共同参画施設・男女共同参画推進員等と連携を図りながら地域での男女共同参画の取組みの拡大と各種施策・事業の効果的な展開を県とともに進めます。

### ■地域男女共同参画ネットワーク活動支援事業

県内4ブロックに形成された男女共同参画地域ネットワークの自立的活動の活性化を図るため、男女共同参画を推進する学習会、イベント等を支援するとともに、ネットワーク自体の拡大・深化に向けた様々な活動に対しても支援していきます。

### ■男女共同参画地域講座の開催

市町村を中心とする各種団体等で構成する実行委員会主催での公開講座や、市町村における男女共同参画推進のための連続講座等に対して支援します。

### ■男女共同参画推進員の活動

地域における身近な男女共同参画を推進するため、各地域に男女共同参画推進員を配置し、普及啓発活動に総合的に取組みます。また、企業や教育機関等にも広く周知を図り、推進員のより広範な活用を図ります。

### ■チェリアフェスティバル山形2021の開催

男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループの活動を発表するとともに、県民の皆様との交流を深めます。アトラクション、ワークショップ、展示、屋外にぎわいコーナー、講演会等を開催します。



※写真はチェリアフェスティバル2019

- 期日：10月3日(日)
- 会場：遊学館

### ■団体・グループ活動活性化事業

登録団体が参加するネットワーク会議を原則として年1回(3月)に開催します。会議では、事業に関する提案・周知のほか、チェリアフェスティバルに関する意見交換等を行います。

### ■学習会等支援事業

団体・グループが自ら企画、実施する男女共同参画に関する講演・研修会等に対し、その講師の謝金及び旅費交通費を助成します。(上限額2万円)

## 県民の意識改革を目指して

### ■県民企画事業

男女共同参画社会実現のために、団体・グループなどが企画、実施する各種講座、調査研究等の優れた企画に対して1件20万円(3/4助成)を上限として助成します。

- 募集期間：4月中旬～5月中旬
- プレゼンテーション及び審査会：6月中旬

### ■中学・高校教育場における男女共同参画学習の推進

中学生を対象とした男女共同参画について考えるリーフレットを作成し、県内すべての1学年生に配布します。

### ■男性セミナーの開催

男女共同参画を一層推進するため、男性の参加を促すセミナーをチェリア塾ネットワークとの協働で実施します。



### ■男女共同参画週間記念事業

6月23日～29日の男女共同参画週間に、男女共同参画社会づくりを進めるための啓発事業を、県・市町村・女性団体等と協力して各地域において実施します。遊学館等においてパネル展示を行うほか、他団体へパネルを貸し出します。またラジオ等による広報を行います。

### ■DV防止の普及啓発の推進

夫婦や恋人など、親しい間柄の暴力をなくすことを目指して、私たちの意志を表し暴力防止の理解を深めるために、11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間にパープルリボンプロジェクトを県内市町村と一緒に取り組みます。遊学館等において意識啓発のためのパネルやポスター展示、パープルリボンローチェやリーフレットを配布します。また、期間中、DV防止をテーマとした一般県民向けのセミナーを開催します。



## 男女共同参画に関する相談とその支援

### ■相談業務

#### 一般相談

電話・面談(面談は要予約)  
月・火・水・木・土……9:00～17:00  
金・日・祝日………13:00～17:00  
休館日  
(毎月第1・第3・第5日曜日、毎月第3日曜日、年末年始)を除く

#### 男性相談

電話  
毎月第1・第2・第3水曜日・19:00～21:00

#### 専門相談

面談  
●法律相談  
毎月第2・第4木曜日  
14:00～16:00【無料/要予約】  
●こころの相談  
毎月第2・第4土曜日  
14:00～16:00【無料/要予約】

- ☎ 一般相談専用電話 023-629-8007
- ☎ 男性相談専用電話 023-646-1181

### ■相談員研修

県内の各相談機関で相談に関わっている方を対象に「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していくための研修会を開催します。

#### ●相談機関初任者研修会

期日：6月(予定)  
対象者：相談業務初任者(概ね3年未満)

#### ●相談機関実務者研修会

期日：9月(予定)  
対象者：相談業務実務者



男女共同参画を伝える担い手を育成

# チェリア塾 専門コース～実践編～

講師:齋藤 由美子氏(東北文教大学短期大学部特任准教授)

● 第1回講座 日時 令和2年11月22日(日) 10時～16時  
会場 遊学館3階 第2研修室

男女共同参画推進を目指し、各地域や団体等で行われる出前講座。その出前講座経験者によるワークショップ事例が紹介されました。また、何のために、誰に対して行うのかといったプログラムを作成する際のポイントを学んだあと、2人1組に分かれて仮想出前講座の内容について話し合いました。



● 第2回講座 日時 令和2年12月13日(日) 10時～16時  
会場 遊学館3階 第2研修室

班毎に分かれて、前回の講座で検討した出前講座の内容を見直し、具体的に講座ができるように詰めていく作業です。参加者の意見を受け止め、引き出し、合意形成に持っていくための会場づくり等、よりよいプログラムにするための学びを深めながら、作成した計画表をもとに練習を重ね、次のプログラム実践に備えました。



● 第3回講座 日時 令和3年1月24日(日) 10時～16時 会場 遊学館3階 第2研修室

A～Dの4班が仮想出前講座を実践。参加したメンバーは、客観的に「良い点」と「改善点」を書き出したものを全員で共有し振り返りを行い、さらなる実践力を身につけることができました。

**A班** 「中学生がジェンダーにきづくために」

中学生を対象に、パイロットや理学療法士などは男性の、栄養士などは女性の職業と決めつけていないか、主な職業の男女比を挙げて考えてもらうワーク。これから職業を選択する中学生にとって有益なプログラムであると感じました。



**B班** 「地域活動に女性参加者が少ないことの要因を考える」

日々の暮らしで生じる衣食住の家事の他に、町内会の会議への参加といった地域活動を普段誰がしているか、チェックするワークを行い、グループ毎に話し合ったあとに発表。地域の活動に女性が参加しやすくするための意見も出されました。



**C班** 「乳幼児のお父さんへ」

参加対象のパパ同士がつながりを築ききっかけとして、わが子の名前と名付けへの想いを発表。また、家事・育児の仕事を担当するのは誰かを認識し、女性に偏りがちと言われる負担感を見直すきっかけとなることを目的に構成したワークショップ内容でした。



**D班** 「高校生がジェンダーの思い込みにきづくために」

「女性らしい」「男性らしい」とされる事柄が書かれたシートを読み上げ、当てはまると思うところにチェックしそれぞれの合計数を出すワーク。女性でも「男性らしい」とされる項目が多い人もいて、その人らしさは性差ではなく個性であると認識が深まりました。



チェリア塾修了生と山形県男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画を分かりやすく伝えるためのワークショップ技法習得を目指す「チェリア塾専門コース」。出前講座の講師としてワークショップを実践することを最終目標に、全3回の講座が開催されました。

高木館長と一緒に、ジェンダーに関する問題をさまざまな角度から楽しく学ぶ講座です!

- 第1回 ジェンダー及び男女共同参画とは何か～問題のポイントを探る～ 8/22開催
- 第2回 ジェンダーギャップ指数を読み解く～政治・経済分野の女性の活躍～ 9/19開催
- 第3回 男性の育児休暇が進まない理由～三歳児神話を考える～ 11/21開催
- 第4回 ワーク・ライフ・バランスのすすめ～性別役割分業の克服～ 12/19開催

### 第3回参加者レポート「三歳児神話からの卒業」

「子どもは3歳まで母親に育てられるほうが良い」との考え方は「三歳児神話」と呼ばれ、これは子育てしながら仕事も頑張りたいと思う自分にとっては、母親としての劣等感・罪悪感という類の棘となり、心のどこかで痛みを放ってきました。子どもと過ごす時間の短さを周囲から指摘されるたび「私の子どもはかわいそう?」と。しかし、神話のもとになった精神科医ジョン・ボウルビ氏が唱えた「愛着理論」は、「子どもが健やかに成

## やまがた緑塾

長するためには、3歳までに少なくとも1人の養育者との愛着関係=絆が必要」という内容でした。また「3歳以前の母性的養育の欠如は発達を妨げる要因」とした分析の解釈が「母性的養育=母親による養育」と誤って広がってしまったことが、日本における三歳児神話の背景だったことを知りました。男性が育児休業を取得しにくい雰囲気の大きな要因になったようにも思います。

「母親なんだから…」と、我慢したり諦めることが当たり前だった悩める女性たちも、正しい情報を知り学ぶことで、これまでとは違う一歩を選択できるのではないのでしょうか。子どもに愛情を注ぐのに「母性」や「父性」の区別が必要なののでしょうか?パートナーや周囲の協力者と話し合い、それぞれの「ちょうどいい」を探ることが大切であり、その際に男性の育児休業が必要ならば当たり前前に選択できる社会になればいいなと心から思いました。  
(工藤恵子)



自分らしく働き、自分らしく輝く

## やまがた女性 キャリアアップセミナー

～自分の強みに気づき、対人関係スキルを高める～

11月12日・25日に遊学館にて、やまがた女性キャリアアップセミナーを初開催しました。

本セミナーは、企業における女性の活躍を推進するため、職場で求められる対人関係のスキルやリーダーシップ等の基礎知識を習得するセミナーです。講師は、多くの研修指導の実績があるヒューマン・アプローチ研究会の代表幹事 安達隆司氏にご担当いただきました。

1回目はデータを見ながら日本や山形における女性の活躍の現状を知り、全ての職位において共通する必要なスキルは対人関係のコミュニケーションスキルであると認識したうえで、様々なグループワークを通し、傾聴の重要性について学びました。

2回目では、社会で遭遇する4タイプの人の特徴

を学び、自己診断で自分のタイプを明らかにするとともに、タイプに応じたコミュニケーションの取り方や、マネジメントやリーダーシップの知識についても理解を深めました。

受講生からは、「今日学んだことを少しずつ活かして社内環境を変えていきたい。」「コロナ禍で機会が少ない中とても貴重な経験になった。」といった感想が寄せられ、有意義なセミナーとなりました。



チェリア塾  
専門コースを  
終えて

3回の講座を通して、男女共同参画をわかりやすく伝えるために考えられた多彩なワークショップを体験する機会となりました。また、具体的な対象を想定した仮想出前講座のプログラム作りと発表は、出前講座等の活動を行う際に役立つようです。今回、参加したメンバーが、チェリアとともに男女共同参画を地域に広め、根づかせる活動に参加してくれることでしょうか。男女のみならず、普段当たり前と思っていることを見直す視点は、仕事や家庭生活の中で相互理解を促すことになるのではないかと思います。来年度も開催される「チェリア塾」に参加する女性が増え、また、チェリアの出前講座が地域課題解決の一助につながることを願っています。

# CHERIA登録団体紹介

## 面会交流支援センターやまがた 《愛称:虹の会》



私たちは、元家庭裁判所調査官、元・現家事調停委員、児童福祉臨床家や弁護士などの有志で組織された団体です。

仕事柄、離婚などの際、別居親と子の面会による親子関係の継続を望んでも、親同士の抱える様々な事情から、当事者だけでは面会交流の実現が困難となり、断念せざるを得ない場面にもしばしば出会ってきました。

離別による親子の悲しみや不安を少しでも解消し、親と子の望ましい未来に資する支援ができればと、子の立場から面会を支援する第三者機関「面会交流支援センターやまがた(愛称:虹の会)」を、令和2年9月に立ち上げました。

当面は、双方に弁護士がついた家事調停で面会交流

について合意できるケースへの支援のみとなります。詳しくは当会のホームページをご覧ください。

今後、チェリアさんを始め県内の関係機関と協力して事業を進めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。



## 山形シネマクラブ

旅での感動、思い出をシネマにして残しませんか

この会の発足は、昭和36年4月頃で間もなく還暦を迎える事になります。

当時は8ミリ映画を愛好する仲間が集まって当クラブを発足したと聞いております。

当時の映像の編集は撮影、現像したフィルムの映像を一コマコマ確認しながら切ったり、繋いだりの大変な作業だったようです。当時のベテラン会員も数人おります。

その後映像はビデオテープに変わりましたが、アナログ映像の編集も複数の機械を同時に操作しながらの大変な物でした。その後映像もハイビジョンとなりデジタル化された事で、パソコン一つで映像を削除や挿入、組み合わせが簡単に出来るようになりました。

作品作りは、会員各自の旅行先での撮影映像や、各地のイベントの雪まつりや夏祭り等の映像を編集して毎月開催される月例会で発表し、撮影方法、編集方法等について勉強会を行ったり、春の新緑や桜の時と秋の紅葉の時期には皆で出掛けて撮影会を行っては山菜を食べたりして楽しんでおります。身近な見慣れた

風景等もレンズを通して見ると新たな発見があったりします。

皆さんの手元にある撮り溜めたビデオ映像を編集、整理してビデオディスクにしてみませんか? 又、静止画も動くスライドにして楽しめます。現在会員は、男8名、女2名の10名です。

興味のある方はぜひ一緒に楽しんでみませんか。お待ちしております。



チェリアフェスティバルで会員作品の公開映写会

事務局:伊藤昭禪 Tel:090-9635-2833  
ホームページ <http://ycine.web.fc2.com/>

チェリアでは団体・グループの登録制度を設けています。随時受付中!詳しくはチェリアまで!

## 「女性に対する暴力をなくす運動」

# パープルリボンプロジェクト2020 in YAMAGATA



暴力のない社会の実現に向けて、毎年11月12日から25日に内閣府で実施する「女性に対する暴力をなくす運動」にあわせて、「パープルリボンプロジェクト2020 in YAMAGATA」を開催しました。  
パープルリボンは女性に対する暴力根絶運動のシンボルです。



●遊学館2階ギャラリー

DV防止をテーマとしたパネルの展示とパープルリボンやリーフレットの配布を行いました。ツリーは、来場された方の手によりパープルリボンがたくさん飾られて、紫色のオーナメントが目目を引くプロジェクトを象徴する姿となりました。



《犯罪被害者支援×パープルリボンプロジェクト》

11月25日から12月1日が「犯罪被害者週間」であることから、今年は県立図書館や山形県警察本部犯罪被害者支援室等関係機関と連携し、企画展を開催。関連図書展示等を行いました。

●県立図書館1階企画展示コーナー

## パープルライトアップ

～ 今年も県内5か所の建物がライトアップされました ～



【酒田市】  
日山公園六角灯台



【金山町】  
街角交流施設「マルコの蔵」



【山形市】  
郷土館「文翔館」



【米沢市】  
旧米沢高等工業学校本館



【上山市】  
上山城

## 令和2年度「DV防止講座」を開催しました

開催日 令和2年11月20日(金)

講師 上町カウンセリングオフィス 臨床心理士 永田悠芽 氏

タイトル 「DVという名の支配～DVが心に及ぼす影響とその対策～」

DV防止の普及啓発促進のため、今年度は「DV防止講座」を開催しました。コロナ禍にも関わらず、幅広い年代の方々に参加していただき、DVに対する関心の高さを感じました。永田先生からは、DVの構造を理解する、DVが心に及ぼす影響、DV被害者をサポートするために、について、事例を挙げながら、わかりやすくお話していただきました。

参加者からは「DVの構造やなぜ起こるのかということがわかり良かった。無理解が一番の問題である。」「DV被害者・加害者の心情がみえて、支援の仕方の参考になった。」「親のDVによる子どもへの影響が少なくなってほしいと思った。」「加害者は被害者感情も抱えていることに驚いた。」など、たくさんの感想が寄せられました。

DVの目的は相手をコントロールすることであり、加害者

は被害者に依存し、被害者には誰でもなり得るとのお話がありました。何より、子どもへの心理的影響も大きく、加害者としての親と同一化するとDV加害者の再生産が起き、被害者としての親と同一化すると加害者パートナーを持ちやすくなります。DV連鎖を防ぐためにも、被害者と共に子どもへの支援も大切だと感じました。

DVは個人の問題ではなく、背景には社会、文化の問題も関わっています。重要なことは、DVや加害者、被害者の心理状況を理解する人を増やしていくことです。そして、被害者を支援する側も、適切な距離感を保ち、じっくりと話を聞くことが大切ですが、話を聞くことで様々な気持ちを体験することもあるので、セルフケアをしながら支援を行って欲しいと思います。

## 令和2年度 男性セミナー

日ごろ仕事優先のライフスタイルになりがちな男性に、地域社会での仲間作りや家庭でのコミュニケーションを深めるための意識啓発を目的として、毎年男性セミナーを開催しています。県内の「チェリア塾ネットワーク」が主催となり、趣向をこらしたさまざまな講座を展開しました。

### 最上地域

『簡単パパッと!』 チェリア塾ネットワーク最上 主催

## オトコの料理を学び語る会 ~日本酒のおつまみ編~

令和3年 1月30日(土) オンライン開催!

#### I部

チェリア塾ネットワーク最上会員の栄養士と利酒師による、火を使わずに誰でも簡単に作れるおつまみ作りと、日本酒選びのレクチャーを体験しました。

#### II部

家庭での家事の役割分担について考えました。家事参画について自分はどうかふりかえり、現状・課題について参加者同士情報交換しました。



### 庄内地域

チェリア塾ネットワーク庄内 主催

## 『家族を守るためにできること』

令和3年 1月23日(土) オンライン開催!

~今から始める防災アクション~

講師/細谷真紀子 氏(「減災Days」主宰、山形県防災士会理事)

#### I部

身のまわりの災害リスクを確認し、災害時・災害後に、何を考えどう行動すればいのちを守る事ができるかを多角的な視点から考えました。

#### II部

防災シュミレーションゲーム「クロスロード」を通し、課題に対して選択を迫られたら自分ならどうするか、その理由を考えました。



### 村山地域

チェリア塾ネットワーク村山 主催

## 『ちがいがわかる男のコーヒー座談会』

新型コロナウイルスの感染者増加により中止になりました

### 置賜地域

チェリア塾ネットワーク置賜 主催

## 『男のフラワーアレンジメント』

新型コロナウイルスの感染者増加により中止になりました

### 編集後記

コロナ禍で、多くのセミナーやイベントが延期や中止となりましたが、自分と向き合い学びを深める機会にもなった一年でした。

(恵子)

DV 防止講座を担当して、初めて知ることも多く、DV に対する理解をもっと広めていかねばと改めて考えさせられた貴重な時間となりました。

(直子)

取材を兼ねてチェリア塾専門コースに参加。ひさしぶりの学びとワークショップ体験、さらに仲間と講座を企画できて楽しかったな!

(弘美)

### 山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36遊学館2階  
TEL.023-629-7751 FAX.023-629-7752  
相談専用電話 023-629-8007

ホームページ <https://yamagata-cheria.org/>

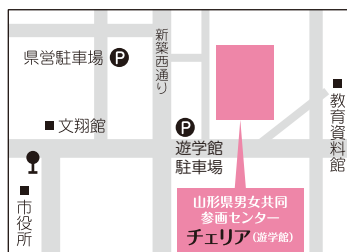
利用時間 9:00~21:00

※夜間利用の申し込みがない場合は20:00まで

休館日 第1・3・5月曜日、第3日曜日、年末年始

令和3年3月発行

編集発行/ (公財) 山形県生涯学習文化財団



### 【アクセス】

#### ■ JR山形駅から

バス/市役所経由路線バスで市役所前下車、徒歩5分  
タクシー/約10分 徒歩/約25分

#### ■ 自動車

山形自動車道山形蔵王ICから約10分。  
県営駐車場、遊学館駐車場をご利用下さい。  
入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出し下さい。  
ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。

チェリアのHPにアクセスできます

